



「食べる」ことを楽しんでますか？

高齢者の食べる機能、飲み込む機能（摂食・嚥下）の問題にさまざまな事業者と取り組んでいます

問 地域戦略室（☎514-8038）、健康課（☎581-4111）、高齢福祉課（☎514-8496）

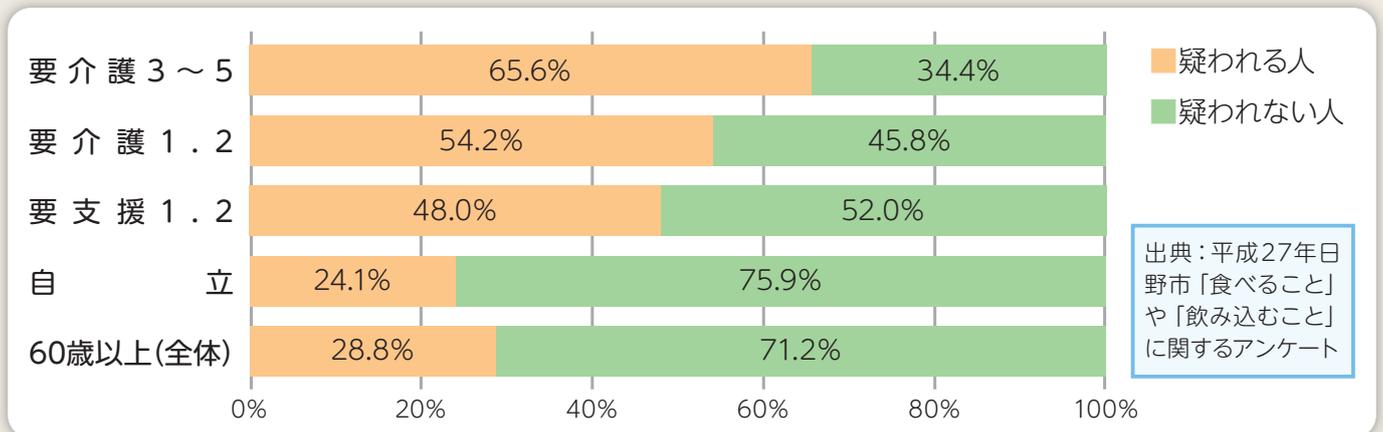
市が平成27年に60歳以上の方3,000人を対象に実施したアンケート調査では、食べる機能や飲み込む機能の低下が疑われる人は、28.8%という値が出ています（グラフ参照）。

また、高齢者の低栄養からの虚弱といった問題も最近注目されてきています。低栄養は、単に嚥む力、飲み込む力の低下だけでな

く、一人暮らしや介護力不足、認知症などさまざまな要因によって引き起こされるため、その原因を見極め、それに応じた支援を行う必要があります。

これらの方を支援していくことのできる体制づくりを、日野市や医療・介護の関係者との諸力融合により進めていく必要があります。市ではこの取り組みを推進しています。

◆食べる機能や飲み込む機能の低下が疑われる人の割合（60歳以上）



ヘルシーフード(株)・(株)ヘルシーネットワークと「食と健康の地域づくりに関する協定」を締結

市はさまざまな事業者と市民の健康づくりに関する協定締結を行っています。

この度、食の観点からの市民の健康づくりに資することを目的として、介護食などに幅広い知見を持つヘルシーフード(株)・(株)ヘルシーネットワークと「食と健康の地域づくりに関する協定」を締結しました。

この協定により、高齢者の食という視点からの支援体制づくりをはじめ、食べる機能、飲み込む機能（摂食・嚥下）の問題に関する

ことの普及啓発やミニ講座などの協力を進めていきます。

